

被推薦者（推薦を受けた者）								推薦者			
氏名	性別	年齢(歳) R8.7.20 時点	職業	経歴	農業経営 の状況	抱負など	認定農業 者等に該 当するか 否かの別	名称 代表者等の氏名	活動の 主たる目的	構成員の数（人） 構成員資格等	推薦理由
荒川 幸洋	男	66	農業	・ H23.2～現在 足羽酒生土地改良区総代 ・ 酒生用水土地改良区 R1.8～R5.8 総代 R5.8～現在 理事 ・ R2.7～R5.7 福井市農地利用最適化推進委員 ・ R5.7～現在 福井市農業委員	水稻	農業を取り巻く情勢として農業従事者の高齢化と後継者不足が深刻化しており、それに伴い遊休農地の発生と拡大、地域農業生産力の低下が懸念されます。 農業委員として遊休農地の発生防止・解消を含む農地利用の最適化を推進していくのはもちろん、将来にわたり活力ある農地として継続的に維持向上していくための農地の集積・集約化を推進するとともに、地域農業の魅力ある活用方法を具現化し更なる地域の活性化を図っていききたいと思います。	該当	福井県農業協同組合 代表理事組合長 齊藤 雅幸	農業生産力の増進及び農業者の経済的社会的地位の向上	100,739 人 10a 以上の耕作農家又は年 30 日以上農業に従事する者で組合区域内に土地もしくは施設有	被推薦者は、土地改良区総代など地域の要職を歴任し、認定農業者として地域農業の振興に多くの実績を有している。 また、現在農業委員であることから地域の農地の状況にも精通しており、農地集積や遊休農地の解消など農業委員会の使命を果たすための多大な貢献が期待できる。
伊川 憲邦	男	70	農業	・ H7.1～H7.12 南江守農家組合長 ・ 南江守環境保全組合 H19.4～H25.3 会計（農地・水事業） H25.4～R6.3 組合長（多面的機能交付金支払制度） ・ 南江守生産組合 H19.1～現在 オペレーター、機械施設部門専門員 R7.1～現在 営業部長 ・ H27.7～R5.7 社江守土地改良区総代、監事 ・ R2.7～現在 福井市農業委員	水稻	現在の農業は、農業者の高齢化や後継者不足など農地を維持していくことが困難になってきています。 荒廃農地が増えていく中、農地の集約化、遊休農地の発生防止、新規参入の促進、若者が就農しやすようにハード、ソフト面での支援など、農地利用の最適化の推進により、次の世代へのバトンタッチに努めてまいりたい。	非該当	福井県農業協同組合 代表理事組合長 齊藤 雅幸	農業生産力の増進及び農業者の経済的社会的地位の向上	100,739 人 10a 以上の耕作農家又は年 30 日以上農業に従事する者で組合区域内に土地もしくは施設有	被推薦者は、現在町内の生産組合の役員として農業が抱えている課題について積極的に取り組んでいる。 また、土地改良区の総代、監事として長年勤め、現在農業委員であることから、地域の農業や農家情報に精通しており J A との連携を図りながら農地の最適化を推進するために多大な貢献が期待できる。
池田 敏雄	男	77	農業	・ 末更毛川土地改良区 H16.3～現在 理事 H25.8～R3.8 代表監事 ・ H18.3～R2.3 J A 福井市総代 ・ H19.7～現在 本堂営農組合業務執行役員、耕作担当者 ・ H23.7～現在 福井市農業委員 H26.7～H27.7 農地部会部会長職務代理者 ・ H24.1～H25.12 本堂町農家組合長 ・ H25.1～H25.12 西安居地区農家組合長会会長 ・ H28.7 J A 福井市組合運営功労賞を受賞 ・ R3.11 福井県農業会議会長表彰を受賞 ・ R6.10 福井県知事表彰農業振興を受賞	水稻 野菜	激動する農業施策の大きなうねりの中、農業委員をはじめ土地改良区役員（理事・監事）や農家組合長などの経験を活かし、農地の集積化、農業経営の集約化などハード、ソフト両面にわたる農業基盤整備の推進に努めてまいりたい。 また、居住地である西安居地区をはじめ近隣地区においても抱えている農業後継者問題や中山間地等における遊休農地・耕作放棄地などの課題に対し、地域との連携を図りながら、「種」を蒔き、近い将来「実」をつけるような再生利用策など、次世代の担い手が夢と希望が持てるような骨太の農政を目指して取り組んでまいりたい。	非該当	福井県農業協同組合 代表理事組合長 齊藤 雅幸	農業生産力の増進及び農業者の経済的社会的地位の向上	100,739 人 10a 以上の耕作農家又は年 30 日以上農業に従事する者で組合区域内に土地もしくは施設有	被推薦者は、J A の総代や農家組合長会会長などの要職を歴任し、西安居地区全域に亘る人・農地プランや地域計画の策定等に尽力した。 また、役員として 7 ヵ年に及ぶ地元の土地改良事業に取組み、大規模圃場に集積化した経験を有し、この事業と並行して、全戸加入の集落営農組合を立ち上げ、J A との連携を図りながら農業経営の集約化にも取り組んでいる。 豊富な経験と地域の農業実態や農家情報にも精通しており、農地の集積化や耕作放棄地の解消など、農業委員としての使命に多大の貢献が期待できる。

被推薦者（推薦を受けた者）								推薦者			
氏名	性別	年齢(歳) R8.7.20 時点	職業	経歴	農業経営 の状況	抱負など	認定農業 者等に該 当するか 否かの別	名称 代表者等の氏名	活動の 主たる目的	構成員の数（人） 構成員資格等	推薦理由
岩佐 實代	女	78	農業	・H26～H27 J A福井市女性部東郷支部支部長 ・J A福井県 H26～R4.3 ジンジャーガールズ 南部支部代表 R2.5～R5.5 J A福井県総代 ・H29.4～現在 東郷中島ベジタブル 組合組合長 ・R5.7～現在 福井市農業委員	水稻 野菜	生姜の栽培を目的に東郷中島ベジタブル組合を立ち上げました。 その後、生姜だけでなくかぼちゃ・にんにく・里いも、さつまいもなど品目と耕作面積を増やしてきました。 管内でも耕作されない畑が多くなっておりますので、何とか少なくしていきたいと思っています。 農地の活用を推進することで地域を活性化させていきたいと思っています。	非該当	福井県農業協同組合 代表理事組合長 齊藤 雅幸	農業生産力の増進及び農業者の経済的社会的地位の向上	100,739 人 10a 以上の耕作農家又は年 30 日以上農業に従事する者で組合区域内に土地もしくは施設有	被推薦者は、J A女性部東郷地区長やJ A総代などを歴任、女性生産組織を立ち上げるなど、地域農業の振興に多くの実績を有している。 また、現在農業委員であることから地域農業に精通しており、農地集積や遊休農地の解消など農業委員会の使命を果たすための多大な貢献が期待できる。
小川 喜久子	女	75	農業	・H24.3～H30.3 J A福井市経営管理委員 ・J A福井県 H24.1～R5.3 女性部部長 H30.4～R5.4 女性協議会会長 R1.6～R5.6 中央会理事 R2.6～R5.6 理事 ・R5.7～現在 福井市農業委員	水稻	私は長年務めてきたJ A関係の理事や地元農業法人の理事の実績を活かし、農業委員として福井市の「農地の権利移転や転用」「担い手への農地利用の集積・集約化」「遊休農地の発生防止・解消」「新規参入の促進」等に関する検討の場には積極的に参加し地域農業の発展に寄与すると共に、地域で発生している課題等の解決にも貢献していきたいと思っています。	該当	福井県農業協同組合 代表理事組合長 齊藤 雅幸	農業生産力の増進及び農業者の経済的社会的地位の向上	100,739 人 10a 以上の耕作農家又は年 30 日以上農業に従事する者で組合区域内に土地もしくは施設有	被推薦者は、地元の農事組合法人の理事を務める傍らJ A福井県および中央会の理事、J A福井県女性協議会の会長を務めるなど多くの実績を有してきました。 今日、農業が抱えている課題についても的確に捉えていると共に、地域の農業や農家情報にも精通しており、女性の視点から担い手への農地集積や耕作放棄地の解消など、農業委員としての使命を果たすための貢献が期待できる。
尾野 良春	男	66	農業 ・ 会社員	・H12～現在 木田農家組合長 ・J A福井県 H15～現在 ふくい青壮年部南部支部長 H20～現在 青壮年部協議会役員 R5～現在 木田地区総代 ・H19～現在 木田用水木田区区长	水稻 野菜	市街化調整区域内農業従事者として、当域内農業者・農地の減少、また、自己管理不足農地が急速に増える可能性が懸念される。 集積・集約化が難しい現状を踏まえ、農業委員として農地行政・街づくりに貢献していきたいと思っています。	非該当	福井県農業協同組合 代表理事組合長 齊藤 雅幸	農業生産力の増進及び農業者の経済的社会的地位の向上	100,739 人 10a 以上の耕作農家又は年 30 日以上農業に従事する者で組合区域内に土地もしくは施設有	被推薦者は、現在J A福井県福井市南部支部木田農家組合長、J A福井県福井市南部支部木田地区総代、福井県農協青壮年部協議会役員、J A福井県ふくい青壮年部南部支部長、木田用水木田区区长等を長く歴任し、地域の農業や農家事情に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の解消など、農業委員会の農地利用の最適化という使命を果たすため多大な貢献が期待できる。
桑野 善之	男	74	農業	・H27.4～H30.3 J A福井市経営管理委員会委員 ・H28.8～R6.8 河合春近土地改良区理事長 ・H29.3～現在 農事組合法人アグリ・アマイケ理事 ・H30.4～R8.3 九頭竜川鳴鹿土地改良区理事	水稻 野菜 その他	農業委員として必要な知識を積極的に学び、農地利用の適正化や地域農業の振興に取り組むたい。 特に、農業の担い手不足が深刻化する中、地域の農業が次世代に繋がる施策に取り組めればと思っています。	該当	福井県農業協同組合 代表理事組合長 齊藤 雅幸	農業生産力の増進及び農業者の経済的社会的地位の向上	100,739 人 10a 以上の耕作農家又は年 30 日以上農業に従事する者で組合区域内に土地もしくは施設有	被推薦者は、現在地元農事組合法人の理事を務め、旧J A時には、経営委員（理事）などの役員についており、地域の中心的人物です。 農業委員は初めてですが、地域の農業・農家事情等に精通しており、農地集積や耕作放棄地の解消などに多大なる貢献が期待できますので推薦致します。
小寺 辰夫	男	74	農業	・農業共済組合 H21.4～H30.3 損害評価委員 H30.4～現在 総代 ・H26.7～現在 福井市農業委員 ・H27.4～H30.3 J A福井市総代 ・重立町営農組合 H28.4～R3.12 組合長 R4.1～現在 役員 ・H28.8～R2.8 芝原用水土地改良区総代 ・J A福井県 H30.4～R2.5 経営管理委員 R2.6～現在 理事	水稻	農業を取り巻く環境は後継者不足と高齢化により農地が荒廃し耕作放棄地が増える可能性が懸念される。営農組織や担い手への集積・集約化を強力に推進し、農業委員として農地行政に貢献していきたいと思っています。	非該当	福井県農業協同組合 代表理事組合長 齊藤 雅幸	農業生産力の増進及び農業者の経済的社会的地位の向上	100,739 人 10a 以上の耕作農家又は年 30 日以上農業に従事する者で組合区域内に土地もしくは施設有	被推薦者は、現在農業委員、農業共済組合総代、福井市農協経営管理委員、福井県農業協同組合理事等を歴任。地域の農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の解消など農業委員会の農地利用の最適化という使命を果たすための多大な貢献が期待できる。

被推薦者（推薦を受けた者）								推薦者			
氏名	性別	年齢(歳) R8.7.20 時点	職業	経歴	農業経営 の状況	抱負など	認定農業 者等に該 当するか 否かの別	名称 代表者等の氏名	活動の 主たる目的	構成員の数（人） 構成員資格等	推薦理由
齊藤 和栄	男	78	農業	・ H26.7～H29.7 福井市農業委員 ・ H29.7～R5.7 福井市農地利用最適 化推進委員 ・ R5.7～現在 福井市農業委員	水稻	農業従事者の高齢化、後継者不足に伴い、農地 の維持管理・保全等々に支障をきたしております。 福井市農業委員会委員（現職）、農地利用最適 化推進委員の経験を踏まえて、地域農業の活性化 と発展に貢献したい。	非該当	福井県農業協同組合 代表理事組合長 齊藤 雅幸	農業生産力の増 進及び農業者の 経済的社会的地 位の向上	100,739 人 10a 以上の耕作農家 又は年 30 日以上農 業に従事する者で組 合区域内に土地もし くは施設有	被推薦者は、居住地において稲作農業を営み、 当該地域の農業環境状況を熟知しており、農家と して直面する諸問題・諸事情等を改善すべく努め ている。 現在福井市農業委員であることから、地域の農 業や農家情報に精通しており、担い手への農地集 積や耕作放棄地の解消など、農業委員会が農地利 用の最適化という使命を果たすための多大な貢献 が期待できる。
齊藤 秀樹	男	69	農業	・ H21.1～R3.12 山内町農家組合長 ・ R3.4～R7.12 清水土地改良区理事	水稻	私の地域は中山間地域にあたり、農業従事者の 高齢化や後継者不足は深刻な問題であり、耕作放 棄地の増加が懸念されております。 このような現状を深く認識し、農業委員会とし て遊休農地の発生防止・解消に向けた農地パトロ ールや所有者への意向調査などの現場活動に積極 的に取り組みます。 また、貴重な農地を次世代へ健全な形で引き継 ぐために、農地の中間管理機構の活用や意欲ある 担い手への集積・集約化を積極的に推進してまい ります。 現場の声を丁寧に聞き、公平・公正な立場での 農地利用の適正化に尽くす所存です。	該当	福井県農業協同組合 代表理事組合長 齊藤 雅幸	農業生産力の増 進及び農業者の 経済的社会的地 位の向上	100,739 人 10a 以上の耕作農家 又は年 30 日以上農 業に従事する者で組 合区域内に土地もし くは施設有	被推薦者は、福井市内を活動エリアとする農業 組合において地域の農家組合長を 13 年間務めた 実績があり、認定農業者として自ら農地集積、集 約化を実践し、規模拡大を推進してきた。 農地や農家情報に精通しており、最適な農地利 用の推進に貢献できる。 行政と地域のパイプ役として、農業委員会活動 を推進する高い意欲がある。
榊原 康夫	男	80	農業	・ H17.7～H23.7 福井市農業委員 ・ R6.1～現在 福井県農政連 J A 西部 支店大安寺支部長 ・ R6.1～現在 島山梨子農家組合長 ・ R7.1～現在 宮ノ下排水機場管理人	水稻	農政連の新聞を発行したが、継続していきたい。 宮ノ下委員会の委員として排水機場の変化を新 聞発行したが、継続したい。 農業委員の新聞で様子は分かるが、地区の情報 が一度も報告がないので、情報を発信し、目に見 える農業に寄与したい。	非該当	島山梨子農家組合 組合長 榊原 康夫	水田の耕作を し、農業を守り、 地域の耕作放棄 地を出さない	24 人 島山梨子町に住む農 地所有者	水害から水田を守る為に、砂防ダムの改修に努 力した。 ずっと農業委員としての広報をして頂けないの で、役目を果たす為に広報誌を発行する。（地区 情報活動）
清水 江梨華	女	46	農業	・ H26.4 新規就農 ・ R1.12～現在 認定農業者 ・ R5.7～現在 福井市農業委員	水稻 野菜	集落営農組織・農業法人との連携により、地域 計画のブラッシュアップを図るとともに、後継者 及び新たな担い手の育成に努めたい。	該当	福井県農業協同組合 代表理事組合長 齊藤 雅幸	農業生産力の増 進及び農業者の 経済的社会的地 位の向上	100,739 人 10a 以上の耕作農家 又は年 30 日以上農 業に従事する者で組 合区域内に土地もし くは施設有	被推薦者は、夫婦ともに認定農業者となっており、 水稲・野菜の作付けを中心に営んでいます。 担い手農家としての経験と女性の視点から観た 今後の農業のあり方を提案、さらには女性農業者 の活躍の場を広げて、農業委員として地域に多大 なる貢献が期待できると思いますので推薦いたし ます。
寺井 重治	男	69	農業	・ H23.3～現在 農事組合法人ハーネ ス河合理事 ・ R2.7～現在 福井市農業委員	水稻 野菜 その他	集落営農組織・農業法人との連携により、地域 計画のブラッシュアップを図るとともに、後継者 及び新たな担い手の育成に努めたい。	該当	福井県農業協同組合 代表理事組合長 齊藤 雅幸	農業生産力の増 進及び農業者の 経済的社会的地 位の向上	100,739 人 10a 以上の耕作農家 又は年 30 日以上農 業に従事する者で組 合区域内に土地もし くは施設有	被推薦者は、現在農業委員、農事組合法人の理 事を務めており、地域の農業情報に精通しており、 担い手への農地集積や耕作放棄地の解消など農業 委員会の農地利用の最適化という使命を果たすた めの多大な貢献が期待できる。

被推薦者（推薦を受けた者）								推薦者			
氏名	性別	年齢(歳) R8.7.20 時点	職業	経歴	農業経営 の状況	抱負など	認定農業 者等に該 当するか 否かの別	名称 代表者等の氏名	活動の 主たる目的	構成員の数（人） 構成員資格等	推薦理由
中垣 善昭	男	70	農業	・ H28.4～現在 農事組合法人コスモスファーム理事 ・ H29.12～現在 江上町農産物加工組合事務局	水稻	<p>農業を行う傍ら地域・社会へ感謝の気持ちで貢献活動を行っている。</p> <p>宮ノ下コスモス広苑を播種・草管理・粉碎・すき込み、化学肥料を減らした農法を行い、毎年秋には多くの観光客を迎え入れている。</p> <p>また、2年前から内閣府の進めるムーンショット計画で風化促進技術を使ったC o 2吸収固定化A－E R W実証実験を、早稲田大学、京都府立大学、東京大学の教授・学生が訪れ現在も検証中である。</p> <p>圃場は無償で提供し作業もボランティアで手伝い、若い研究者達と次世代の農業について話し合いの場を設けている。</p> <p>当組合では早くからスマート農業に移行しており、ドローン、収穫コンバイン、R T K利用無人田植え機・トラクターを導入、若い世代の構成員を育成し、近隣の離農家からの受託作業が増えている。</p> <p>また、地元圃場で収穫したもち米で、正月や寒の餅加工を行い丸餅、鏡餅、とぼ、かき餅等に加工、地域以外から受注が有り高齢者の雇用を確保している。</p> <p>今後農地の集積、集約化、差別化、若者の育成に注力し、米市場の変化に対応できる農業、次世代に魅力ある農業を目指したい。</p>	該当	福井県農業協同組合 代表理事組合長 齊藤 雅幸	農業生産力の増進及び農業者の経済的社会的地位の向上	100,739 人 10a 以上の耕作農家又は年 30 日以上農業に従事する者で組合区域内に土地もしくは施設有	被推薦者は大安寺・宮ノ下地区で長年地域貢献活動を行っており、人脈も広く地域内の歴史・文化に精通している。 また、地域の中心的な認定農家団体の事務を担当し、先進的な農業を積極的に取り入れ、今後地域農業の維持発展に期待できる。
西村 一夫	男	67	農業	・ J A福井市 H9.4 北部営農センター副所長 H13.4 河合支店指導係長 H21.1 鶴総合支所営業経済次長 H22.1 担い手対策課課長 H24.1 河合支店支店長 ・ H27.2～現在 農事組合法人三西ファーム事務局	水稻 その他	<p>農業協同組合に在籍中、農事組合法人ハーネス河合及び農事組合法人メガファーム鶴・農事組合法人砂子田ファーム・農事組合法人三西ファーム等の設立にあたり、それぞれ組織設立準備委員会の事務局を担ってきました。</p> <p>これらの経験と農業協同組合在籍期間中の営農指導及び経営指導等の業務経験を活かし、福井市農業委員の業務（現地調査・担い手への農地利用集積・新規参入促進・地域計画）等に携わる事で、微力ではありますが福井市の持続的農業発展に寄与（貢献）致したく応募に至りました。</p>	該当	福井県農業協同組合 代表理事組合長 齊藤 雅幸	農業生産力の増進及び農業者の経済的社会的地位の向上	100,739 人 10a 以上の耕作農家又は年 30 日以上農業に従事する者で組合区域内に土地もしくは施設有	被推薦者は、現所在地元農事組合法人の事務局を務めています。 旧 J A在籍時は営農指導を主とし営農関係及び旧河合支店支店長などの役席を担い、複数の農事組合法人の設立に尽力しました。 農業委員は初めてですが、地域の農業・農家事情等に精通しており、地域に多大なる貢献が期待できると思います。 農業委員として推薦致します。
林 やよい	女	66	農業	・ ～H27.12 J A福井市職員 ・ R3～現在 J A福井県女性部美山エリア役員	水稻 野菜 果樹	耕作放棄地などの農地活用、減少対策に取り組み、地域の農業に尽くしたい。	非該当	福井県農業協同組合 代表理事組合長 齊藤 雅幸	農業生産力の増進及び農業者の経済的社会的地位の向上	100,739 人 10a 以上の耕作農家又は年 30 日以上農業に従事する者で組合区域内に土地もしくは施設有	被推薦者は、美山地区内で水稻、野菜等の栽培を行い、出荷も行っています。 また、J A福井県女性部美山エリア役員として地域の農業振興には欠かせない存在で、委員の使命を果たすための多大な貢献が期待できる。
廣部 厚	男	74	農業	・ H23.4～現在 清水土地改良区理事 ・ H26.7～現在 福井市農業委員 ・ H28.10～現在 農事組合法人大森睦月ファーム代表理事	水稻 野菜	<p>農事組合法人大森睦月ファームの設立に伴い農地の集積、集約を行い法人の運営をしてきました。</p> <p>本年は中間管理機構の更新の年であり、スムーズな継続を行うと共に、近隣集落の認定農業者を巻き込んだ集約までには至っていませんので、今後は近隣集落の法人等と集約について話し合いたいと考えています。</p> <p>更に農業従事者の高齢化が進み、委託作業等の依頼が増えています。</p> <p>今後は少しでも荒廃地をなくすよう、荒廃地防止に取り組んでいきたいと考えています。</p>	該当	福井県農業協同組合 代表理事組合長 齊藤 雅幸	農業生産力の増進及び農業者の経済的社会的地位の向上	100,739 人 10a 以上の耕作農家又は年 30 日以上農業に従事する者で組合区域内に土地もしくは施設有	本人は大森睦月ファームの代表理事を現在しており、農地の荒廃地防止や農地の集積、集約にも大変関心を持っており、近隣の担い手の不足している農地の応援も実施していると聞いています。 地元農業のリーダー的存在であります。 このことから、今後の農業問題等に活躍すると確信します。

被推薦者（推薦を受けた者）								推薦者			
氏名	性別	年齢(歳) R8.7.20 時点	職業	経歴	農業経営 の状況	抱負など	認定農業 者等に該 当するか 否かの別	名称 代表者等の氏名	活動の 主たる目的	構成員の数（人） 構成員資格等	推薦理由
前川 雅彦	男	72	農業	<ul style="list-style-type: none"> 北海道大学農学部附属農場 S56.7～H1.3 助手 H1.4～H4.3 助教授 H4.4～H6.3 教授 岡山大学資源生物科学研究所（現、資源植物科学研究所） H6.4～H16.3 助教授 H16.4～H31.3 教授 H27.4～H31.3 所長 H31.4～現在 岡山大学名誉教授 R2.2～現在 農事組合法人エー・ビー・エフ代表理事 R2.7～現在 福井市農業委員 	<p>水稻 その他</p>	<p>昭和56年3月に北海道大学大学院農学研究科農学専攻を修了後、北海道大学農学部附属農場で約10年間農場実習を担当し、農学の現場を教えてきました。</p> <p>その後、岡山大学資源生物科学研究所（現、資源植物科学研究所）で、退職まで約28年間一貫して作物を中心とした農学を教えてきておりました。</p> <p>退職後平成31年4月に本籍である福井市荒木別所町に戻り、農事組合法人エー・ビー・エフの代表理事として荒木別所町や近隣町の農業の発展に努力しております。</p> <p>さらに、福井市農業委員として東部地区の農地利用に貢献してきております。</p> <p>これまでの経験を生かしながら基盤である農地の新たな利用形態の展開も含めて福井市全体の農業の発展に貢献していきたいと考えております。</p>	該当	福井県農業協同組合 代表理事組合長 齊藤 雅幸	農業生産力の増進及び農業者の経済的社会的地位の向上	100,739人 10a以上の耕作農家又は年30日以上農業に従事する者で組合区域内に土地もしくは施設有	被推薦者は、大学で農学を教授してきた経験をいかしてこれまで5年半にわたり農業委員として地域農業の活性化や遊休農地の調査・再利用促進に努力してきており、今後も農業委員会の農地利用の最適化推進に多大な貢献が期待できる。
松田 三代	女	56	農業 ・ 食品加工	<ul style="list-style-type: none"> H23.4～R4.5 企業組合ファームまあま喜ね舎理事 H26.4～R2.3 J A福井市フレッシュミズ部会会長 H26.4～R2.4 J A福井県女性組織協議会フレッシュミズ部会 部長 H28.6～R2.3 J A福井県五連経営管理委員 R4.6～現在 企業組合ファームまあま喜ね舎代表理事 R5.7～現在 福井市農業委員 	<p>水稻 野菜</p>	<p>私は町世帯から兼業農家世帯に嫁いで30年近くになります。</p> <p>農業とは関係ない生活から一変、農業をする環境下になりました。</p> <p>その中で農協でのフレッシュミズ部会活動の中で女性・子ども対象とした料理講習会、全国の農産者女性達との交流などの食農・食育活動をしてきました。</p> <p>現在は喜ね舎での食品加工をする立場から地産地消の取組みを行っています。</p> <p>「地域の農地利用最適化の活動を通じて、地域づくりに貢献するのが農業委員会の役割」とありますので、食農・食育の経験をもとに農業委員会の役割に貢献したいと思っています。</p>	非該当	福井県農業協同組合 代表理事組合長 齊藤 雅幸	農業生産力の増進及び農業者の経済的社会的地位の向上	100,739人 10a以上の耕作農家又は年30日以上農業に従事する者で組合区域内に土地もしくは施設有	<p>被推薦者は、当J Aの女性部及びフレッシュミズ部会活動の中で農業での女性地位向上、食農・食育などの活動に取り組んでいました。</p> <p>また、同会全国大会及び交流会などでの地産地消を目的とした直売所での食品加工などの取組み発表・情報交換などを行い地域への情報発信を行ってりました。</p> <p>現在は、喜ね舎にて「ファームまあま喜ね舎」の代表として地産地消の取組みを行っております。</p> <p>以上のことを踏まえて、地域農業の発展及び農地利用促進・適正化などの取組みに多大な貢献が期待できる。</p>
山田 正則	男	78	農業	<ul style="list-style-type: none"> H25.7～現在 農事組合法人カタヤマ理事 H27.7～R7.2 代表理事 H29.7～R5.7 福井市農地利用最適化推進委員 R5.7～現在 福井市農業委員 	<p>水稻</p>	<p>法人の設立に携わった、これまでの経験を生かし、農地を守るため、担い手の育成、その担い手への集積・集約を進める。</p> <p>集落・地域の話し合いに積極的に参加し、担い手の発掘や離農を考えている人の出し手と、認定農業者など受け手をつなぐ役割に努める。</p> <p>昨年3月に策定した地域計画の実質化に向けた話し合いの場に積極的に参加し、将来の農地の集積・集約のための情報収集に努める。</p> <p>また、地域内の農地について一筆ごとに、耕作する者を目標地図として明確化に努めていく。</p>	該当	福井県農業協同組合 代表理事組合長 齊藤 雅幸	農業生産力の増進及び農業者の経済的社会的地位の向上	100,739人 10a以上の耕作農家又は年30日以上農業に従事する者で組合区域内に土地もしくは施設有	被推薦者は、これまでの地域の農業に携わった経験等から、農業委員として農地法に基づく許認可業務に加えて、農地利用の適正化の推進など地域農業の維持、発展に多大な貢献が期待できる。

被推薦者（推薦を受けた者）								推薦者			
氏名	性別	年齢(歳) R8.7.20 時点	職業	経歴	農業経営 の状況	抱負など	認定農業 者等に該 当するか 否かの別	名称 代表者等の氏名	活動の 主たる目的	構成員の数（人） 構成員資格等	推薦理由
山田 芳也	男	62	農業 ・ 団体職員	<ul style="list-style-type: none"> ・S62.4～H29.12 J A福井市営農指導員、副部長、支店長 ・下市町農家組合 H15～H20 組合長 H26～現在 組合長 ・H16～現在 西安居土地改良区理事 ・H21～現在 下市営農組合役員 ・R1～現在 東安居地区農家組合長会会長 	水稻	農地の市街化が進む中、農業の効率化と担い手不足とに対応するための集約化、及び耕作放棄地の解消等の地域農業が抱える諸問題の解決の為に、微力ながら貢献したいと思います。	非該当	福井県農業協同組合 代表理事組合長 齊藤 雅幸	農業生産力の増進及び農業者の経済的社会的地位の向上	100,739 人 10a 以上の耕作農家又は年 30 日以上農業に従事する者で組合区域内に土地もしくは施設有	<p>被推薦者は、J A 福井市で主に営農・指導業務に従事し、営農指導員、指導販売副部長等を歴任し農業情勢に精通しているほか、複数のカントリーエレベーター、大型園芸ハウス団地、農産物直売所（喜ね舎）等の多くの補助事業を直接担当し、農業行政にも精通している。</p> <p>現在も地区唯一の集落営農組織「下市営農組合」の設立から現在まで運営の中心を担うと共に、農家組合長、土地改良区理事等を歴任し、地域農業の中核を担っている。</p> <p>以上の点から農業委員としての活躍を期待できると思慮します。</p>
脇 敏彦	男	71	農業 ・ 会社員	<ul style="list-style-type: none"> ・～H24.12 J A福井市職員 ・H25～H30.12 福井県経済連嘱託職員 ・H31.4～現在 福井市地域農業サポートセンター嘱託職員 ・H19～H22 波寄ファーム役員 	水稻	<p>現在問題視されている農業者の高齢化に伴う耕作の放棄等、遊休農地の発生防止等の解消に努める。</p> <p>担い手へ農地の集積、集約化を促進し効率的な農業経営が出来るよう、経営の合理化やスマート農業の導入など経営改善を支援する。</p> <p>農業団体や関係機関と連携し、地域農業の振興を図る。</p> <p>農地と行政の橋渡し役となり実情に合った農地の活用に努めたい。</p>	非該当	福井県農業協同組合 代表理事組合長 齊藤 雅幸	農業生産力の増進及び農業者の経済的社会的地位の向上	100,739 人 10a 以上の耕作農家又は年 30 日以上農業に従事する者で組合区域内に土地もしくは施設有	<p>脇敏彦氏は、令和 5 年まで中山間地域で請負耕作等をする農業者であった。</p> <p>また、長年農協勤務で農業者からの信頼もあり、生産組織の立ち上げにも貢献してきた。</p> <p>現在地域農業サポートセンターにて、小区画農地の耕作依頼の取次も行っており、農地・農業に対する知識が豊富であるため。</p>